

㈱ヴァケーション 能美支店 環境行動計画

取組方針

株式会社ヴァケーション能美支店は、「旅」を通してお客様に新しい発見と感動のお手伝いをし、共に「旅」をする人との絆が深まる旅のコーディネートを目指しております。当社の事業を進めて行く中で、「環境に優しい旅」は今後お客様にも求められる重要課題の一つと認識し、地域社会、取引先と協力し合い次世代に繋がる「新しいエコツアー」を提案・実施して行くことを目指します。この為には、当店は事業活動に伴う環境への負荷を少なくする為、下記の環境行動指針を社員一丸となって推進します。

環境行動指針

- ① エコツアーの実施やエコ施設などの情報発信
- ② 事業活動において省エネルギーと省資源の徹底（紙使用量の節減、節水）
- ③ 3S（整理・整頓・清掃）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成27年 2月26日

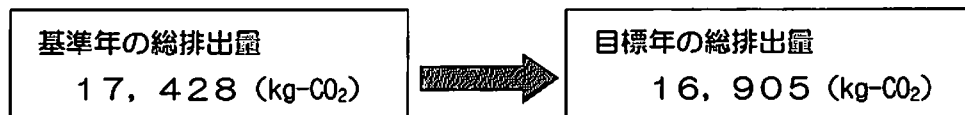
株式会社ヴァケーション 能美支店

支店長 野崎 英則

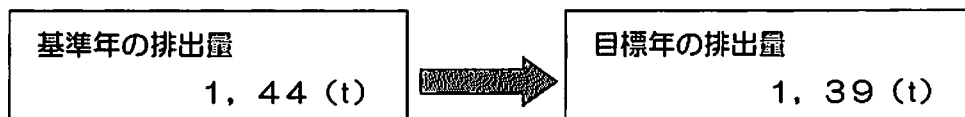
環境負荷の低減目標

27年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも25年です。）

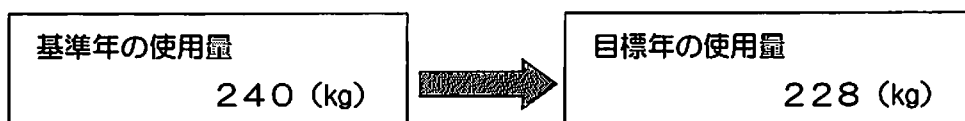
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



【目標2】 一般廃棄物の排出量を3%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を5%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



【目標5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(営業・事務部門での取組)

- ・ 開店時間までは蛍光灯の使用は最小限にとどめる
- ・ 印刷する書類は間違いがないか確認の上でプリントアウトする
- ・ ノー残業デーの徹底
- ・ パソコンは使用していないときはスタンバイ状態になるよう設定する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 従来型蛍光灯を高効率蛍光灯やLED照明に順次交換していく
- ・ 店内の空調温度を適正（冷房時28度、暖房時20度）に設定する

(車両での取組)

- ・ 車で営業活動する場合は、計画を十分立てて無駄のない運転に心がける
- ・ アイドリングストップを徹底する
- ・ 車両の点検を定期的に行う
- ・ 効率性の良いエコタイヤに順次切り替えていく
- ・ 急発進はやめ、エコ運転に心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 一般廃棄物の適正管理と排出量の削減

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 生ごみをコンポストで堆肥化し敷地内の植栽に使用する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する
- ・ 不要な旅行パンフレットは必ずリサイクル業者に引き渡す

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 個人情報に留意しながら両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 店外掃除をする場合はバケツに水をため節水に心がける
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組6】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、3Sを徹底する
- ・ 社内の見える化をはかり、形跡管理を取り入れる
- ・ 毎月の行動、毎週の行動、毎日の行動に計画性を持たせる

5 環境行動計画の実施体制

支店長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。